

2025年3月期第1四半期 決算補足説明資料

株式会社インプレスホールディングス
(スタンダード：9479)

2024年8月13日

免責事項

本資料の取り扱いについて 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。当社は、本資料の情報の正確性あるいは完全性について、何ら表明及び保証するものではありません。

2025年3月期第1四半期業績

2025年3月期第1四半期業績ハイライト①

- 当連結会計年度は、出版事業の収益力の低下で営業損失を計上するに至った前連結会計年度の状況を受け、出版事業を中心とした事業構造改革による不採算製品の整理及び固定費の削減をベースに、商品付加価値の向上による収益性の回復に取り組むことで、営業利益の黒字転換を目指す。
- 当第1四半期の売上高は、ネットメディア・プラットフォーム事業は増収も、前期に実施した事業構造改革に伴う刊行点数の大幅な減少等により、出版・電子出版事業が減収となり、連結売上高は3,166百万円（前期比▲3.5%/▲116百万円）。
- 減収も、前期の大型書籍（ChatGPT関連書籍）の反動等をネットメディアや雑誌・ムックの良化でカバーし、限界利益率が前期比で若干改善したことに加え、事業構造改革の実施等で固定費が想定通り削減され、営業利益は▲184百万円（前期比+7百万円）と減収の影響をカバーし、損失は若干の縮小。

2025年3月期第1四半期業績ハイライト②

- 出版・電子出版は、雑誌・ムックは不採算製品を整理しながらも価格引上げや販売良化で増収、既刊書籍は返品が想定より遅れ、出荷が弱含みに推移したものの若干の増収、新刊書籍は事業構造改革に伴う刊行点数の減少（▲28点）や前期の大型書籍の反動等で大きく減収となり、売上高1,587百万円（前期比▲7.1%/▲120百万円）。
- ネットメディア・サービスは、ITセグメントを中心にデジタル広告が堅調な推移となったことに加え、Minecraftのコンテンツ販売の増加により、売上高479百万円（前期比+12.3%/+52百万円）。
- ターゲットメディアは、ターゲット広告の減収により、売上高195百万円（前期比▲6.6%/▲13百万円）。
- プラットフォーム事業は、電子コミックPFとデジマートの堅調な推移により、売上高650百万円（前期比+4.9%/+30百万円）。

2025年3月期第1四半期連結業績

単位：百万円

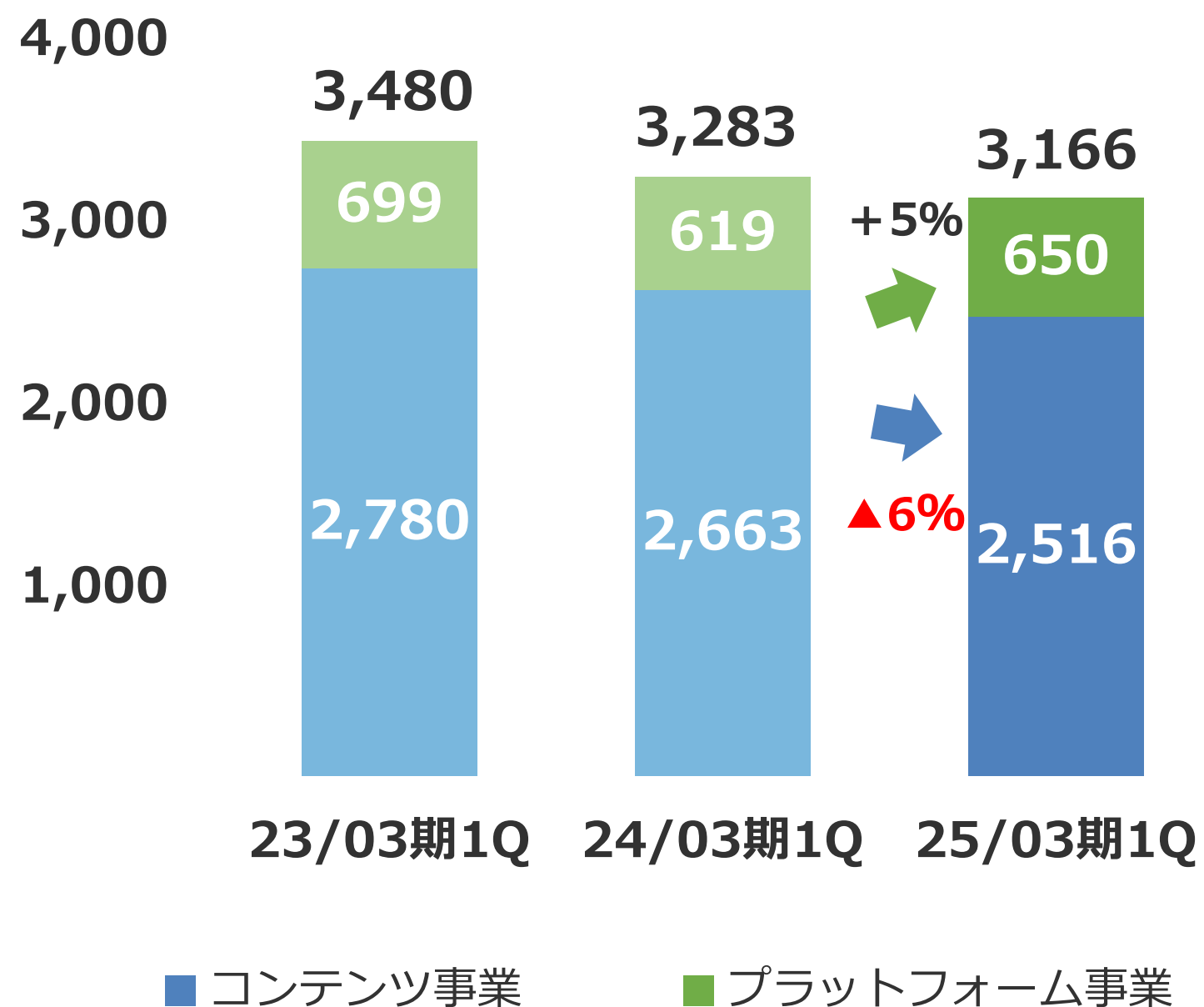
	24/03期 第1四半期	25/03期(当期) 第1四半期		
	実績	実績	前期比	
売上高	3,283	3,166	▲3.5%	▲116
営業利益	▲192	▲184	—	+7
経常利益	▲166	▲161	—	+5
当期純利益	▲182	▲174	—	+7

連結業績推移 (3期比較)

単位：百万円

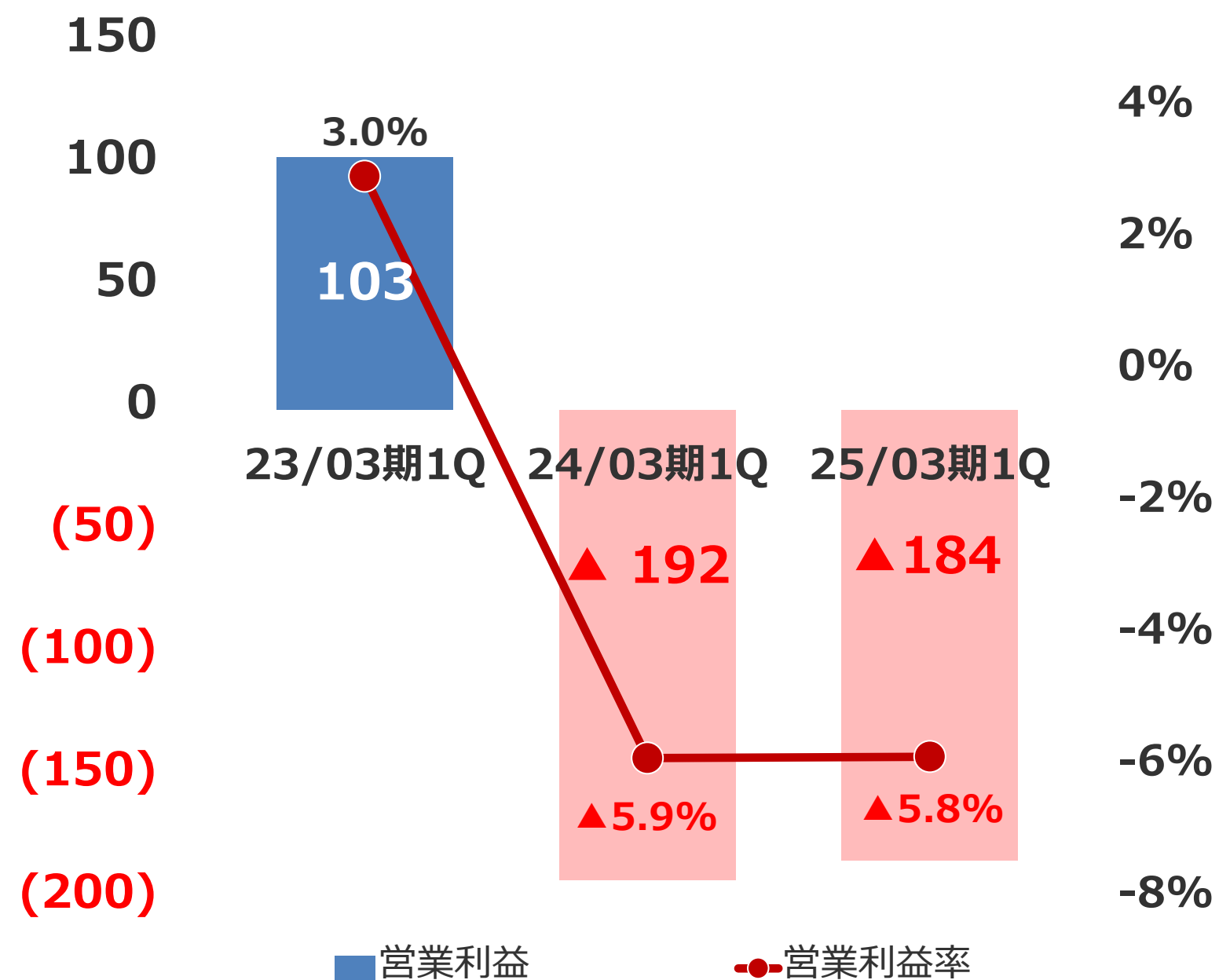
■ 売上高

事業構造改革に伴う刊行点数の減少等の影響で売上高は減収



■ 営業利益・営業利益率

減収の影響は、事業構造改革による固定費の減少等で吸収も、収益性は前期並み



2025年3月期第1四半期連結業績 限界利益比較

単位：百万円

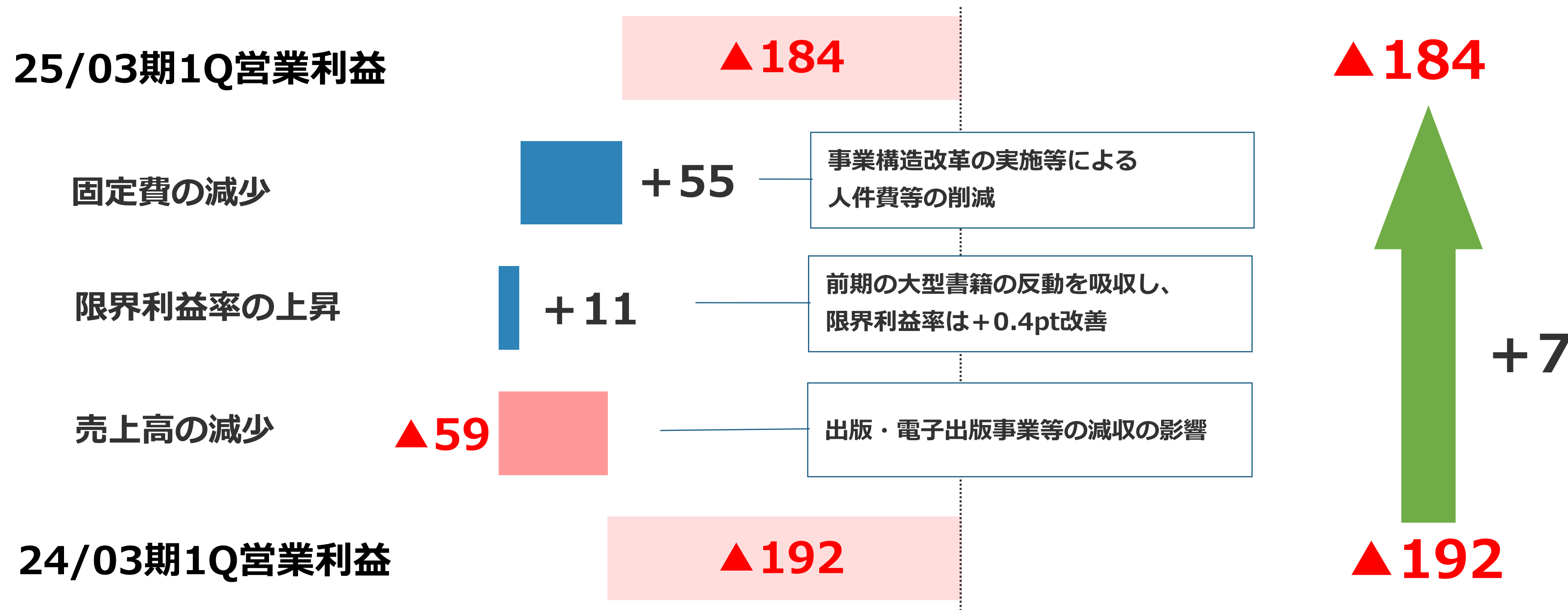
	24/03期 第1四半期	25/03期(当期) 第1四半期		
	実績	実績	前期比	
売上高	3,283	3,166	▲3.5%	▲116
変動費 ※1	1,606	1,538	▲4.3%	▲68
限界利益	1,676	1,628	▲2.8%	▲47
固定費 ※2	1,868	1,813	▲3.0%	▲55
営業利益	▲192	▲184	—	+7
限界利益率	51.1%	51.4%		+0.4pt



※1変動費は売上原価（材料費及び外注費等）と販売費等を集計
 ※2固定費は売上原価（労務費と経費等）と一般管理費等を集計

2025年3月期第1四半期 営業利益の増加要因

単位：百万円



事業区分・セグメント別業績概要

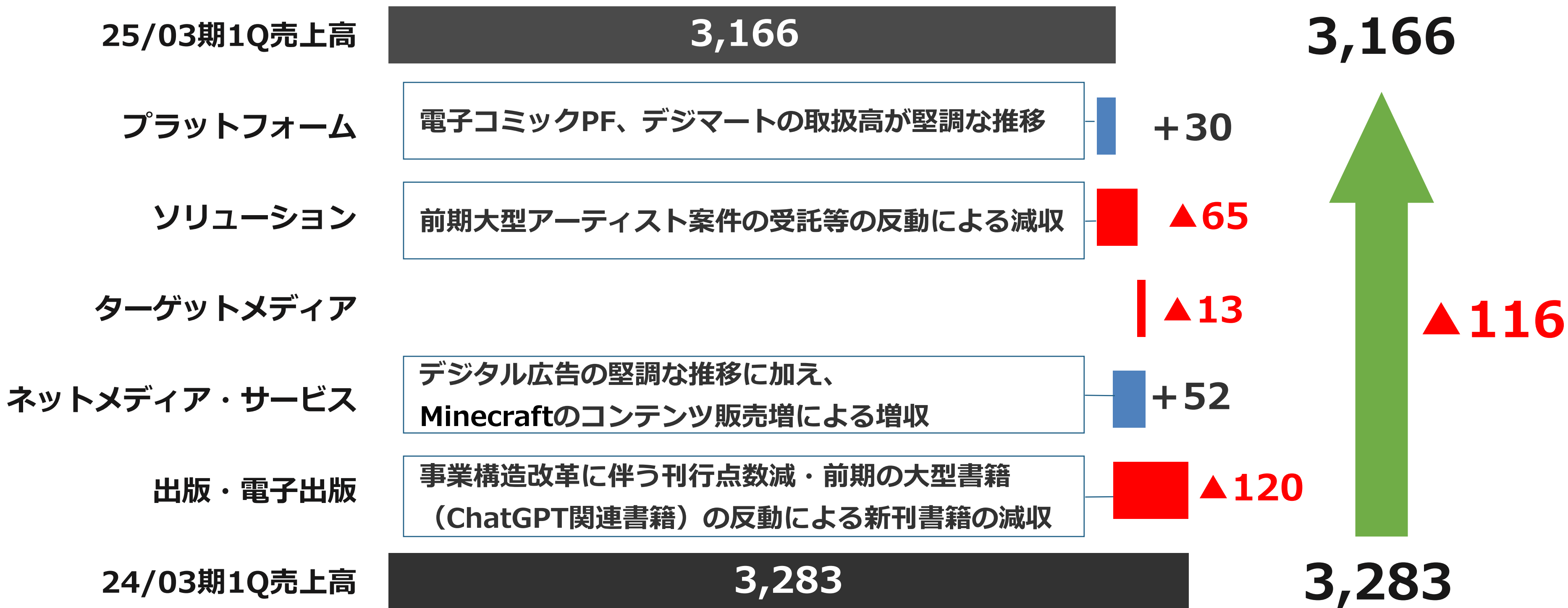
2025年3月期第1四半期 事業区分別売上高

単位：百万円

事業区分	24/03期	25/03期(当期)		
	実績	実績	前期比	
コンテンツ事業	2,663	2,516	▲5.5%	▲146
出版・電子出版	1,708	1,587	▲7.1%	▲120
ネットメディア・サービス	427	479	+12.3%	+52
ターゲットメディア	209	195	▲6.6%	▲13
ソリューション	318	253	▲20.4%	▲65
プラットフォーム事業	619	650	+4.9%	+30
合計	3,283	3,166	▲3.5%	▲116

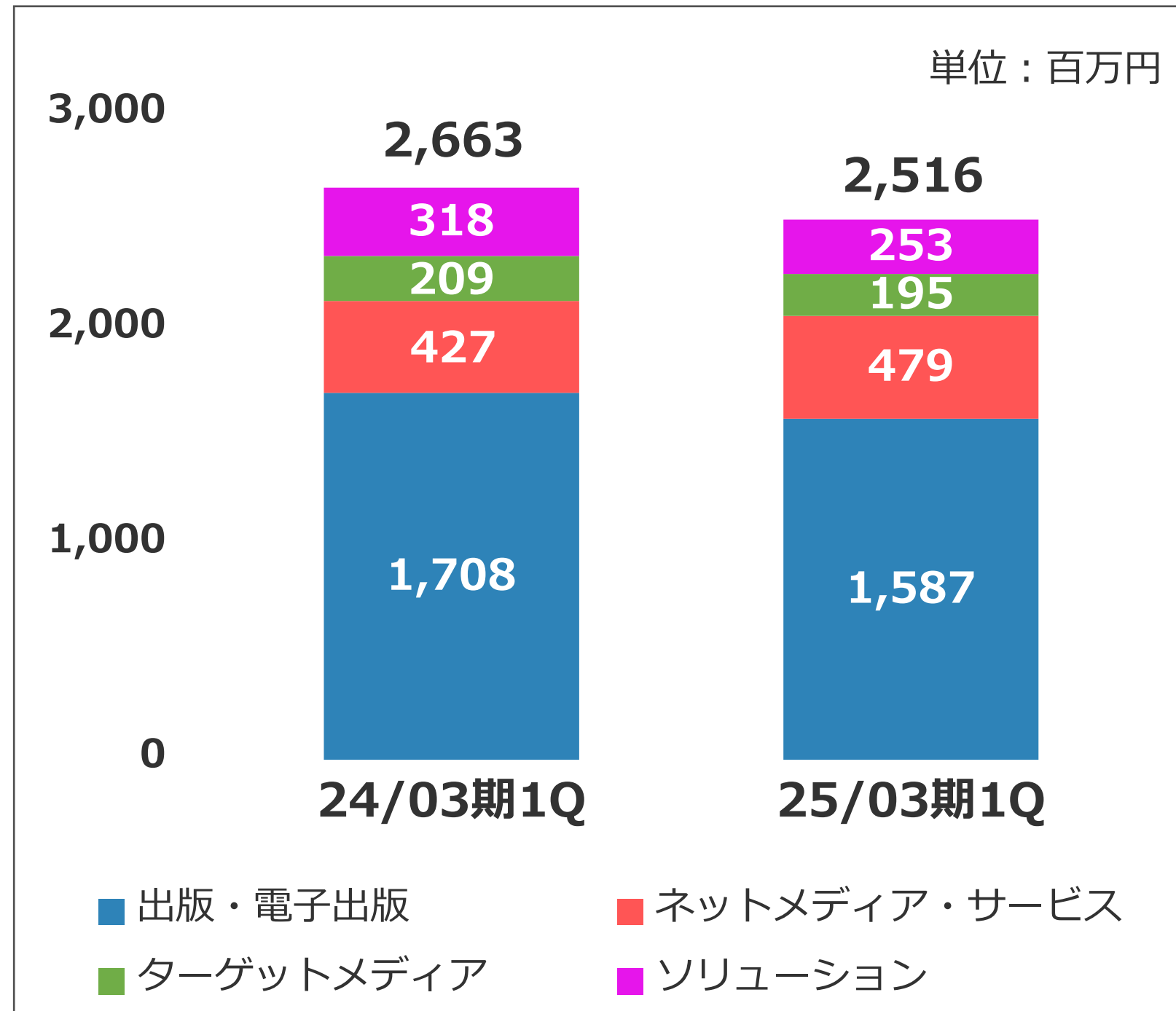
2025年3月期第1四半期 事業区分別売上高のサマリー

単位：百万円



2025年3月期第1四半期 事業区分別売上高：コンテンツ事業

■コンテンツ事業売上高

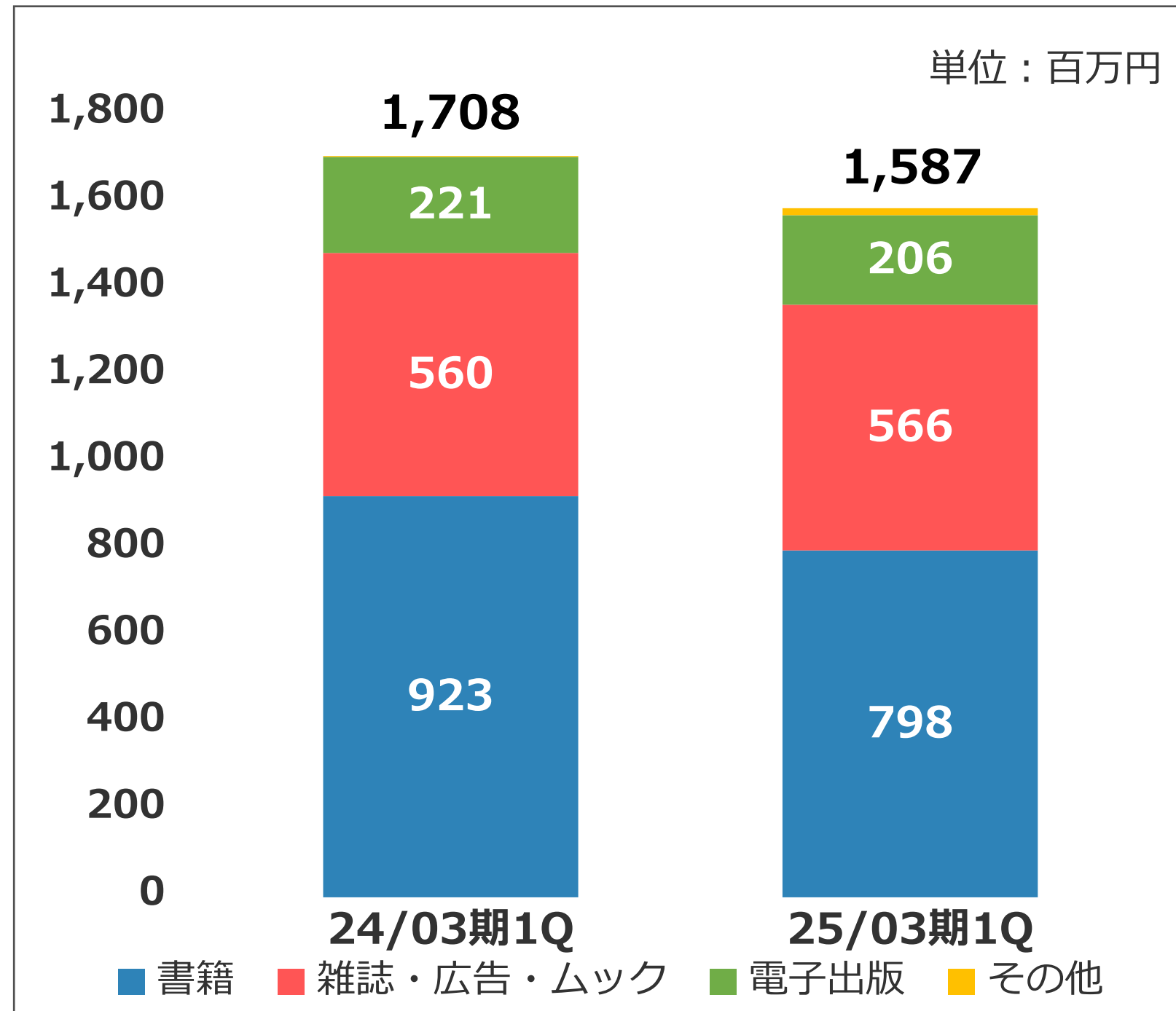


コンテンツ事業：▲5.5%（▲146M）の減収

- 出版・電子出版：▲7.1%（▲120M）の減収
雑誌・ムック堅調も、新刊書籍の事業構造改革に伴う刊行点数の減少に加え、前期の大型書籍の反動で大幅な減収。
- ネットメディア：+12.3%（+52M）の増収
ITセグメントを中心にデジタル広告が堅調に推移、Minecraftのコンテンツ販売増加も加わり増収。
- ソリューション：▲20.4%（▲65M）の減収
前期に音楽セグメントで大型のアーティスト案件があったことによる反動等で減収。

2025年3月期第1四半期 事業区分別売上高：コンテンツ事業_出版・電子出版

■コンテンツ事業：出版・電子出版売上高

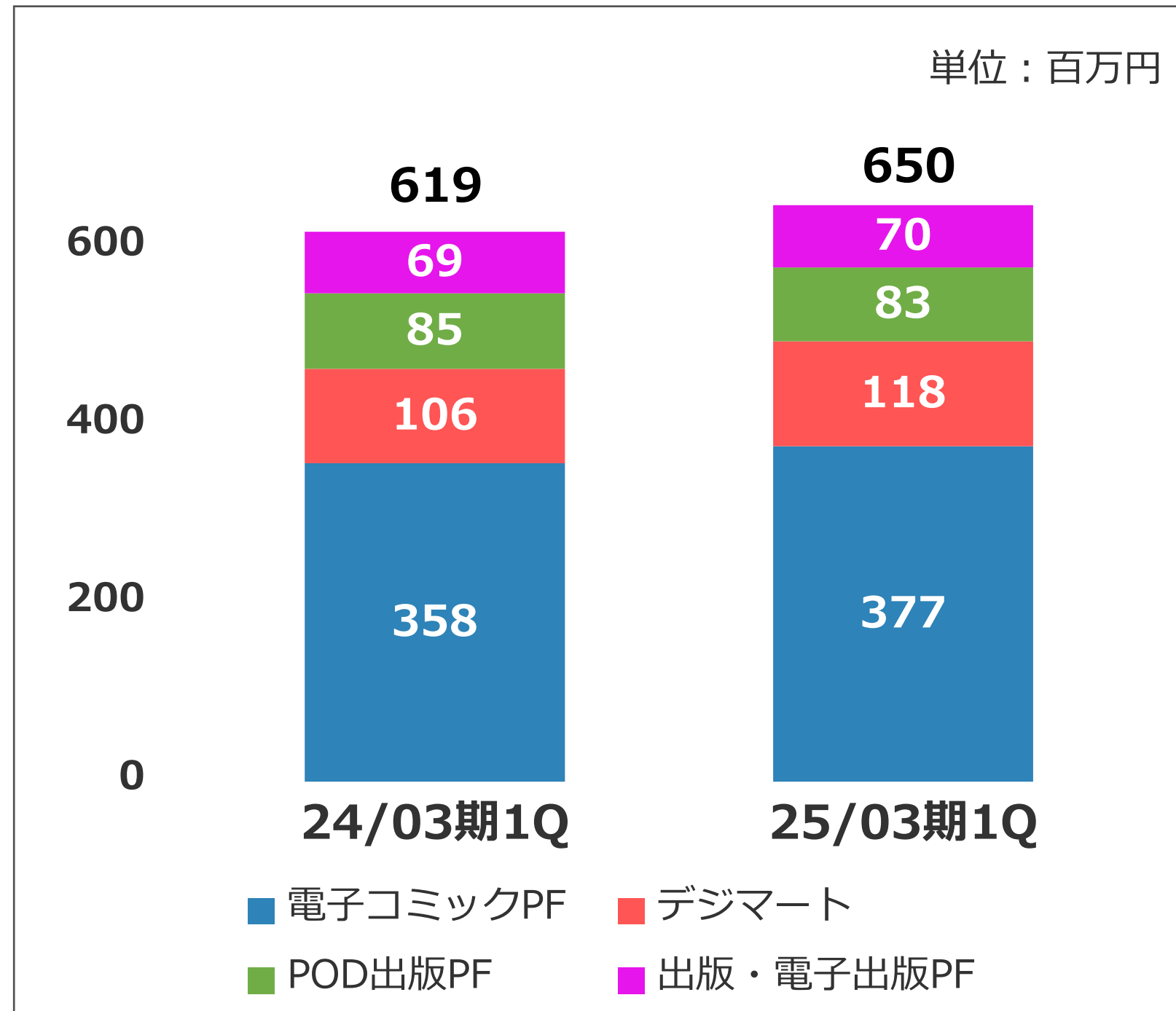


出版・電子出版：▲7.1% (▲120M) の減収

- 書籍：▲13.5% (▲124M) の減収
新刊は、事業構造改革の影響等による刊行点数減 (▲28点)、前期ITセグメントのChatGPT関連の大型書籍の反動も重なり減収。既刊は返品減少が想定より遅れ、出荷弱含みも若干の増収。
- 雑誌・広告・ムック：+1.1% (+6M) の増収
不採算製品の整理等の影響もあり、刊行点数は減少 (▲5点) も、価格の引上げや販売良化で増収。
- 電子出版：▲7.1% (▲15M) の減収
全体的に弱含みな推移。

2025年3月期第1四半期 事業区分別売上高：プラットフォーム事業

■プラットフォーム事業売上高



プラットフォーム事業：+4.9%（+30M）の増収

- 電子コミックPF：+5.3%（+19M）の増収
海外案件の増収に、前期にスタートした新規の運用受託案件が加わり、堅調な推移。
- デジマート：+12.0%（+12M）の増収
取引高が堅調に推移、楽器店からの決済サービス収入が増加。
- POD出版PF：▲2.9%（▲2M）の減収
個人向けPOD出版サービスにおいて、ヒット作が少なく若干減収。

2025年3月期第1四半期 セグメント別売上高・セグメント利益

単位：百万円

セグメント区分	売上高		セグメント利益	
	金額	前期比	金額	前期比
IT	1,278	▲5.9%	68	▲16
音楽	488	▲1.6%	▲20	▲8
デザイン	143	▲10.7%	▲13	+29
山岳・自然	359	+10.1%	▲25	+9
航空・鉄道	265	▲18.2%	▲59	+3
モバイルサービス	416	+4.7%	79	▲11
その他	385	▲1.8%	▲61	▲15
全社 + 消去	▲171	—	▲153	+16
合計	3,166	▲3.5%	▲184	+7

2025年3月期第1四半期 セグメント別概況

- デザイン、航空・鉄道は前期に実施した事業構造改革に伴う刊行点数の減少等で減収も、収益性の改善や固定費の減少により損失が縮小。特にデザインについては、改善幅大。
- 山岳・自然は、雑誌・ムックの価格の引上げと販売良化、新刊書籍の刊行点数増による出版事業の増収で、損失が縮小。
- ITは、デジタル広告が堅調な推移も、書籍の刊行点数の減少や前期の大型書籍（ChatGPT関連書籍）の反動等による出版事業等の減収で減益。
- 音楽は、前期大型アーティスト関連の受託等の反動による減収に加え、新規の事業開発投資の増加等で損失が拡大。
- モバイルサービスは、主力サービスは好調に推移するも、販売管理費の増加等で減益。その他は、受託案件減少による減収により減益。

業績見通しについて

2025年3月期連結業績予想の定性情報

- 当第1四半期は、ネットメディア及びプラットフォーム事業が想定を上回る推移となったものの、ターゲットメディア事業は弱含みに推移、また出版・電子出版事業においては、事業構造改革の影響で若干の新刊刊行遅れが発生、既刊書籍についても返品の減少等、良化のスピードが想定より遅れる状況となり、利益水準としては、想定を下回る経過。
- 第2四半期の見通しについては、ネットメディア及びターゲットメディア事業は弱含みな推移が想定されているものの、プラットフォーム事業については、引き続き堅調な推移を見込む。また、出版・電子出版事業においては、既刊書籍は改善が期待できる状況に変化しつつあり、新刊の刊行点数も第1四半期に比べて増加する見通しであることから、新刊の販売動向等がポイントになることを想定。なお、固定費については、想定以上に低い水準で推移する見通し。
- 第2四半期連結累計期間の業績予想については、第1四半期の経過は想定を下回る状況であるものの、第2四半期の新刊の販売動向等を見極める状況であり、現時点では期首の予想から変更なし。なお、業績への影響が明らかになった場合、速やかに開示する。

2025年3月期連結業績予想

単位：百万円

	25/03期第2四半期（累計）			25/03期（通期）		
	予想	前期比		予想	前期比	
売上高	7,200	+2.3%	+161	14,900	+3.0%	+433
営業利益	0	—	+370	250	—	+733
経常利益	50	—	+383	350	—	+716
当期純利益	0	—	+371	200	—	+1,236

※期首の予想から変更なし

(参考資料) 当社グループの概要

当社グループの「セグメント」と「事業」





専門書籍・雑誌



電子書籍



年賀状ムック
カレンダー

コンテンツ事業 [メディア&サービス事業]

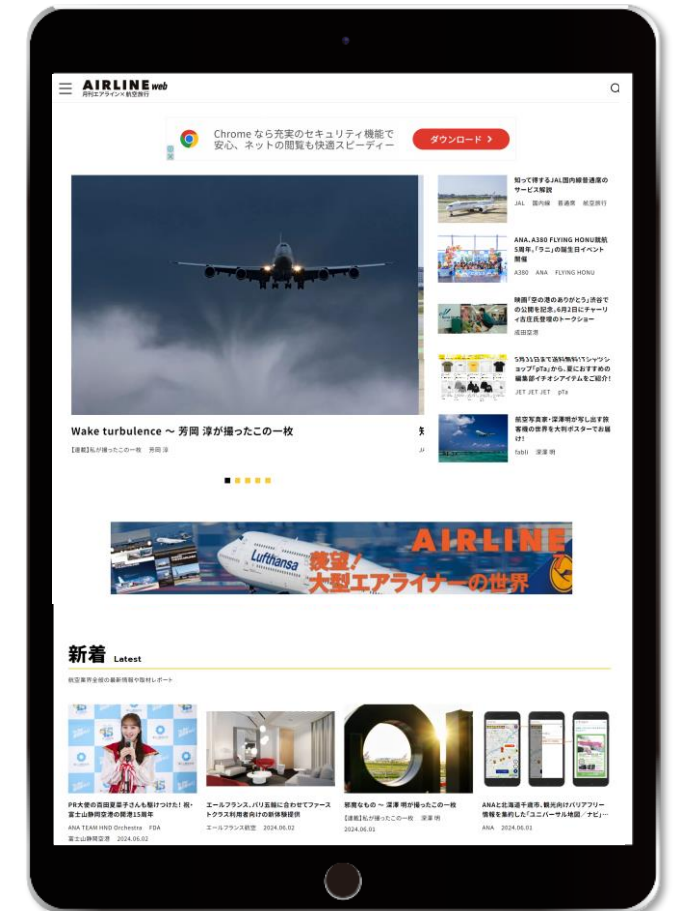
ネットメディア・サービス



山と溪谷オンライン

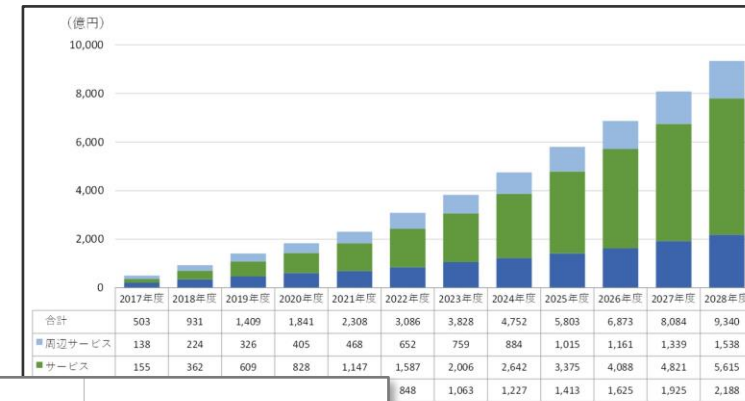
AIRLINE web

月刊エアライン×航空旅行



コンテンツ事業 [メディア&サービス事業]

ターゲットメディア



ドローンの3つで構成される。ポット型、潜水型)の完成品機体の国内での販売金額、業務の提供企業の売上額。ただし、ソリューションの一部上を推計。企業や公共団体が自社保有のドローンを活用する市場は、バッテリー等の消耗品の販売額、定期メン

出所：インプレス総合研究所作成



ビジネスメディア

調査報告書

イベント・セミナー

コンテンツ事業 [ソリューション事業]

できる シリーズ7,500万部突破[※] 売上No.1
日本で一番売れている
パソコン解説書

Amazon Pay

あなたの「わからない」
おまかせください!

きちんと身に付く、
使い方広がる入門書。

Amazonギフトカード/あと払い CVR向上
新規顧客獲得 サブスク対応 不正取引対策

もはや常識の決済サービス。
導入メリットを徹底解説!

インプレス 特別版



2024 春 東京直結
福井満喫の旅

依をもっと楽しもう

案内所

福井市 まちなか案内所

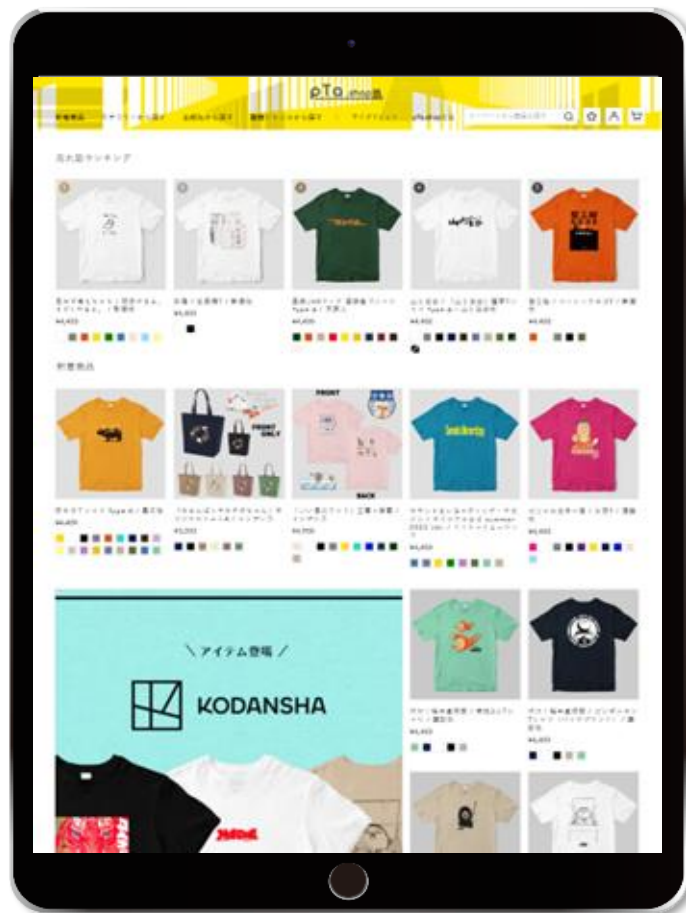
3.16 ふくいMaas リニューアル!

公財) 福井市観光協会

企業・自治体等のSP・PRツール、Webサイト等の制作受託

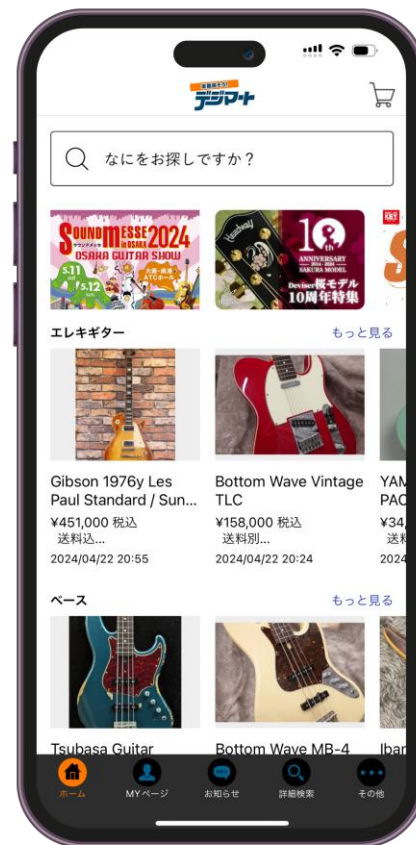
プラットフォーム事業

pTa.shop



EC
プラットフォーム

楽器探そう!
デジポト



電子コミック
プラットフォーム



PUBFUN



POD出版
プラットフォーム